



**H.I.A.**

# 白山市国際交流協会

30年のあゆみ

1987(昭和62)年度～2017(平成29)年度



**H.I.A.**

# 白山市国際交流協会

30年のあゆみ

1987(昭和62)年度～2017(平成29)年度

# 目 次

会長あいさつ .....	1
市長あいさつ .....	2
協会の設立経緯と現在 .....	3
協会組織体制 .....	4
事業部会紹介 .....	5
協会30年のあゆみ .....	6
協会30周年設立記念 協会特別功労者 .....	29
国際交流サロンの思い出 .....	30
白山市の親善友好都市 .....	32
藤枝市との交流人口 .....	33
青少年ホームステイ交流人数実績 .....	34
(コロンビア市、溧陽市、ペンリス市、ボストン町)	
協会歴代会長と会員数推移等 .....	38
「ふれんどりい」表紙バックナンバー .....	39



協会のシンボルマークは、本市在住の画家西のぼる先生のデザイン監修のもと、地球を背景に、白山市（HAKUSAN）の頭文字「H」を使い、二人の人間が握手している形を表わし、世界の平和と友情を象徴したものであり、緑は大地、青は海、白は平和を表わしています。

# 会長あいさつ



会長  
福田 裕

白山市国際交流協会は、このたび、設立30周年を迎えることができました。これもひとえに、歴代の会長、役員をはじめ会員の皆様、また、白山市をはじめとする関係機関の多大なるご支援とご理解の賜物と深く感謝の意を表します。

私と協会とのかかわりは、当協会設立のきっかけとなりましたアメリカ合衆国ミズーリ州コロンビア市への親善友好訪問団の一員として参加した30年前に遡り、当時のことが懐かしく思い出されます。

平成23年に会長に就任して7年、この間、静岡県藤枝市をはじめ、コロンビア市、中国溧陽市、オーストラリアペンリス市、イギリスボストン町、ドイツラウンハイム市の6都市のすべてを訪問する機会に恵まれました。その中でも、コロンビア市へは姉妹都市提携25周年の年（平成25年）に、またボストン町へは提携15周年の年（平成29年）に当協会独自の企画事業として、公募で参加者を募り、市民訪問団の皆様とともに現地を訪問し、民間レベルで周年行事をお祝いいたしました。これらの訪問を通し、じかに人と人が出会い、心触れ合い、異文化に接する『直接体験』が、国際交流の原動力につながるということを強く実感しております。

当協会といたしましては、これからも、草の根レベルでの姉妹都市交流を推進するほか、海外の人々とお互いの文化を尊重しながら学び合う機会を提供し、市民主役の国際交流をより一層目指していく所存であります。また、近年、企業で働く技能実習生をはじめ増加している外国人住民への対応につきましては、同じ地域に暮らす一市民どうしであるとの観点から、行政とともに多文化共生事業を推進してまいります。

また、協会の窓口機関であり、外国人住民の日本語教室や生活相談の場として機能する「国際交流サロン」は、平成14年の開館以来、多くの市民サポーターの活動によって支えられており、本年4月、大改修された松任文化会館カルチャー棟2階へ移転し、リニューアルオープンいたします。今後もより多くの皆さんに親しまれ、同サロンが当協会のより一層の発展の契機となるよう切に願うものであります。

当協会ではこの30周年を節目とし、会員の皆様をはじめ関係諸機関とともに、今後とも時代のニーズをとらえた地域の国際化の推進に取り組んでまいりたい所存でありますので、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

# 白山市国際交流協会設立30周年に寄せて



白山市長  
山田 憲 昭

このたび、白山市国際交流協会が設立30周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴協会におかれましては、前身の松任市親善友好協会が、国内外との親善友好を基調として、教育、文化及び産業の交流を図り、住民間の相互理解を深め世界平和に貢献することを目的に昭和62年10月の設立以来、平成17年の白山市誕生を経て、30年の長きにわたり、市の国際交流事業を推進する中核組織として、発展を遂げておられますことは誠に喜ばしく思うところであります。

また、市内の企業や団体、関係機関や市民参加のもと、市民レベルでの国際交流事業を展開されるとともに、行政と手を携えて国際交流に尽力され、本市の国際化の推進と市民参加のまちづくりに寄与されておりますことに厚くお礼申し上げます。

これもひとえに、福田会長をはじめ、歴代の会長、会員の皆様、並びに関係者の皆様方の弛まぬご努力の賜物であり、心から敬意と感謝を申し上げる次第であります。

さて、近年、本市においても外国人技能実習生が急増するなど、現在、千人を超える方々が市内に生活しております。このような中、国籍や民族などの異なる人々が、互いに文化の違いを尊重するとともに、相互の信頼関係を築くことで、ともに安心して生活することのできる多文化共生の環境づくりが大切であり、貴協会の果たす役割はますます重要となっております。

本市といたしましても、国内外の親善友好都市をはじめ、諸外国や市内に在住する外国人住民との交流を貴協会とともに積極的に進めることで、日本人と外国人がお互いに安心して暮らせるまちづくりに取り組んでまいりたいと考えておりますので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、貴協会のますますのご発展と、会員各位がご健勝でより一層活躍されますことを祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

# 協会の設立経緯と現在

白山市国際交流協会の前身である「松任市親善友好協会」が設立された昭和62年（1987年）は、1ドル250円（1985年）から150円へと円高が急速に進み、企業の海外進出や海外移転、また、海外との芸術文化交流が盛んになったころでもあります。また、同年は、関西新国際空港が着工された年でもあり、人、モノ、情報が自由に行き交う「国際化」が叫ばれる時代背景のもと、当時の松任市においても、市議会や産業界、教育、文化等の各界より、「海外の都市と姉妹都市提携をしてはどうか」との意見が多くなってきました。

昭和58年（1983年）10月に静岡県藤枝市と姉妹都市提携を行い、その後も各分野における交流が活発化し、姉妹都市の意義や成果についても、藤枝市との交流を通じて多くの市民がその素晴らしさを経験しており、そのことが、海外との姉妹都市提携に向けて大きな力となりました。まさに、「国際化」という大きなうねりと、21世紀に向け、世界に開かれた地域づくりへの胎動が一致し、国際姉妹都市提携という夢のある歴史的な事業がスタートしたのでした。

当時、松任市では、親善友好都市の候補都市として、8か国21都市を調査し、昭和62年9月12日、市内各界の代表者で構成される「松任市親善友好委員会」が設立され、さまざまな角度から検討がなされた結果、最終的に米国コロンビア市が第一候補都市として選定されました。そして、同年10月22日、これまでの親善友好委員会を改組し、市民レベルの国際交流を推進するため、「松任市親善友好協会」を設置し、コロンビア市との姉妹都市提携を機に、市民間の交流の拡充を目指しました。

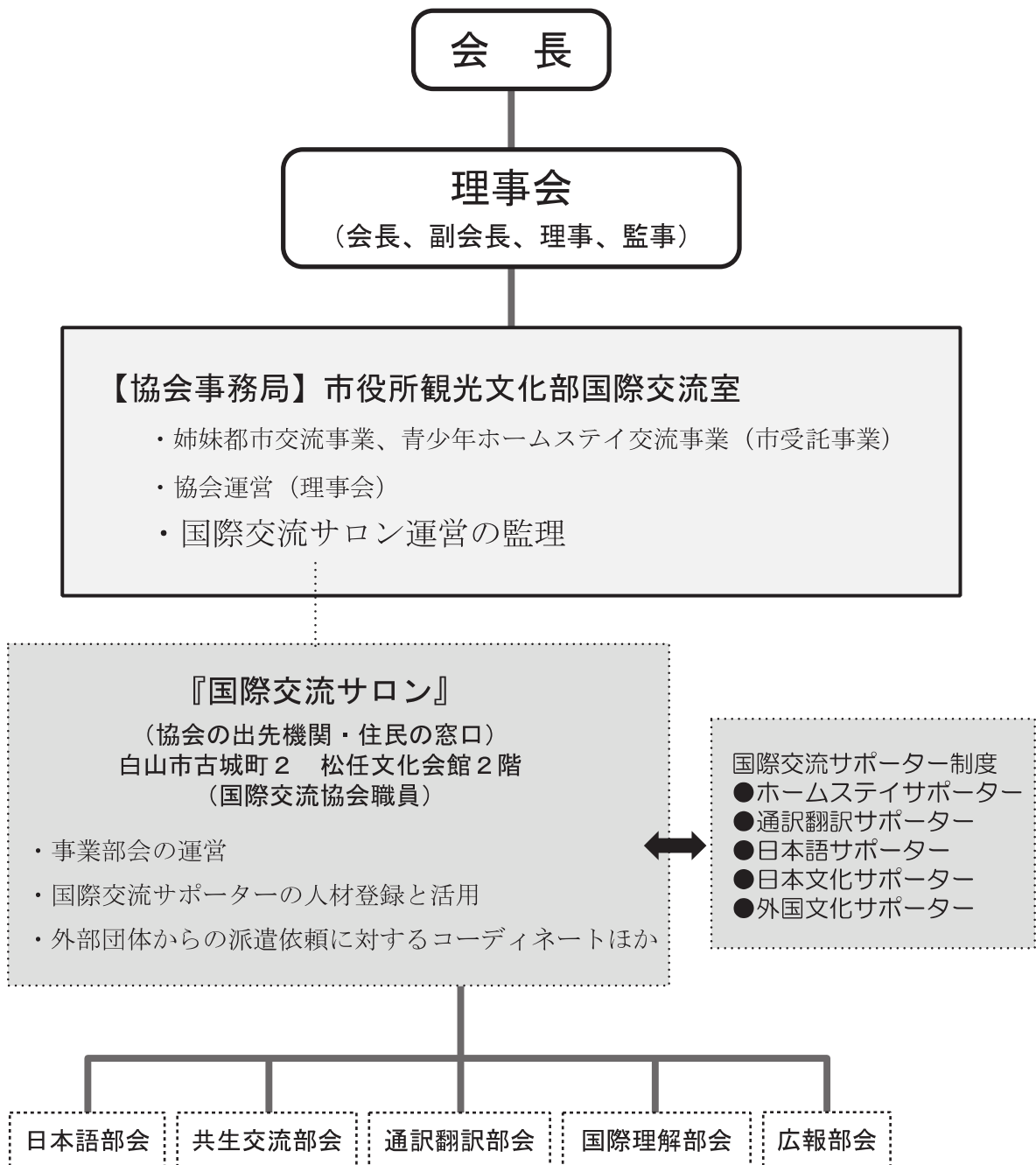
その後、平成10年4月1日、松任市親善友好協会を「松任市国際交流協会」に名称変更、さらに、平成17年2月1日、平成の市町村合併による「白山市誕生」に伴い、「白山市国際交流協会」に名称変更し、今日に至っています。

協会の目的は、設立当初の「白山市と国内外の都市との親善友好を基調として、教育、文化及び産業の交流を図り、市民間の相互理解、世界平和に貢献することを目的とする。」の基本的理念を踏まえ、平成24年5月15日、地域の外国人住民の増加を背景に、「白山市と国内外の都市との親善友好を進めるため、教育、文化及び産業の交流を図り、市民間の相互理解を図るとともに、異なる文化背景を持つ者同士がともに協力し合って地域社会を形成していく多文化共生の地域づくりを推進することを目的とする。」に一部改正し、外国人住民の地域の日本語教室を運営するなど、国際交流及び多文化共生の草の根レベルの推進機関としての中枢を担っています。

## ●事業内容

- (1) 親善友好都市との交流
- (2) 国際交流を推進する機会の提供と意識の啓発
- (3) 国際交流団体との連携及び情報交換
- (4) 国際交流に関するサポーターの育成
- (5) 国際交流サロンの運営
- (6) その他協会の目的を達成するために必要な事業

# 白山市国際交流協会組織体制



協会会員（普通会員376人・特別会員51社・団体）H29年度末現在

# 事業部会紹介

## 【日本語部会】

国際交流サロンでは、定休日の月曜日を除く毎日、外国人住民に対して、無料で生活のための日本語クラスを提供しています。

1回90分の授業で、ボランティアの日本人サポーターが登録し、指導を行っています。

学習者は、技能実習生、国際結婚の主婦、ALT、留学生などさまざままで、1ヶ月延べ185名（実人数80名）が学んでいます。

学習者国別ランキング 1. ベトナム 2. 中国 3. アメリカ  
クラスは、初級から上級、交流型会話クラス「わいわいカフェ」などがあり、「わいわいカフェ」は、日本語を教えるだけでなく、学習者も母国のことを紹介するなど、相互に学び合えるクラスです。



## 【共生交流部会】

外国人住民と日本人住民の交流の機会の提供や、外国人住民の生活支援や相談などを行っています。夏のバーベキューや日本文化体験（和菓子作り、茶道、太鼓体験等）を企画提供しています。また公民館行事にも参加し、地域住民と外国人住民をつなぐお手伝いもしています。



## 【通訳翻訳部会】

海外（姉妹都市など）からのお客様の通訳・翻訳のお手伝いをおこなうほか、市のおかえり祭りやほうらい祭りの勉強会と外国人対象のガイドツアーを実施し、白山市を外国人に発信しています。また、松任図書館での下記の英語絵本の読み聞かせを月1回主宰しています。

毎月第2土曜日：ABCの会（市ALTや部会員自らが読み聞かせ）  
毎月第3水曜日：ハローリトルワールド（フィリピン人主婦グループの補助）



## 【国際理解部会】

外国人住民、市ALT、JICAのOBたちが講師となり、日本人市民の国際理解を推進する事業を企画提供しています。例えば、外国人住民を講師にして行う世界の料理教室、英語キッズスクール（小学生対象）、国際協力ワークショップ（中高生対象）、外国文化の紹介講座などです。

近年人気のイベントはハロウィンで、駅前の児童館、図書館と国際交流サロンの3館合同で行っています。



## 【広報部会】

協会のPR、会員の拡充をはじめ、ホームページ、Facebookの更新を行っています。

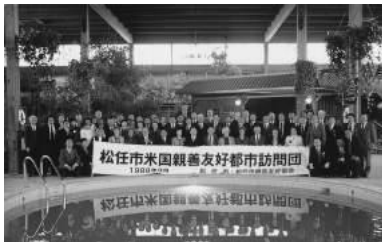




# 協会30年のあゆみ 昭和62(1987)年～平成29(2017)年

## 昭和62年度 (1987)

- ・ 10.22 これまでの委員会を改組し、松任市親善友好協会を設置  
コロンビア市との姉妹都市提携について協議  
協会のシンボルマーク決定 (デザイン製作者 画家西のぼる氏)
- ・ 11. 1 国際親善都市連盟加入  
松任市親善友好協会会員募集開始 (普通会员 3,000 円 特別会員 30,000 円)  
普通会员 281 人、特別会員 60 団体 (社)
- ・ 11.16～23 市長外 5 名が米国ミズーリ州コロンビア市、カンザスシティ、セントルイス市を視察  
訪問、姉妹都市について協議が整う。
- ・ 12.8 親善友好委員会の開催
- ・ 12.26 米国親善友好都市訪問団員募集開始
- ・ 2. 4 コロンビア市紹介パネル展 (市民文化会館市民サロン)
- ・ 3. 3 **米国親善友好都市訪問団 52 名出発【写真左】**
- ・ 3. 7 **コロンビア市庁舎議場にて姉妹都市提携調印式【写真右】**
- ・ 3.13 訪問団帰国



## 昭和63年度 (1988)

- ・ 6.17 ミズーリ州立大学美術学科教授来市
- ・ 8.11～22 オーストラリア建国 200 年祭に親善友好都市藤枝市とともに招待を受け、藤枝市の姉妹都市ペンリス市を訪問 (当時市長、市議会議長他 3 名)
- ・ 10.10～17 藤枝市親善友好都市提携 5 周年記念写真展 (ふるさと館)
- ・ 10.19 通訳翻訳ボランティア結成 (35 名が登録)
- ・ 11.21 ドナルド・ルーゼンバークコロンビアカレッジ学長来市、講演会と交流会
- ・ 3.28 コロンビア市との姉妹都市提携 1 周年記念として、ミズーリ州立大学コロンビア校に留学経験のある元 NHK ニュースキャスター野中ともよ氏を招いて講演会
- ・ 記念誌「国際親善への飛翔」発行
- ・ 市庁舎内に姉妹都市コーナー設置
- ・ 協会誌「フレンドリー」創刊 (3 月)
- ・ 普通会员 275 人、特別会員 60 社 (団体)

## 平成元年度（1989）

- ・ 7.26～8.3 米国コロンビア市で開催されたアスパカ（アジア太平洋芸術教育会議）に、市関係者、協会会員等7名が参加し、本市の多川家所蔵の浮世絵や蒔絵など美術品を展示、また、中学生のホームステイ交流について懇談
- ・ 8.5～7 コロンビア市答礼訪問団 35 名が来市し、コロンビアカレッジバレーボール選手と本市の高校生及び市民チームの交歓試合を行った。また、松任まつりにも参加【写真左】
- ・ 10.29～31 コロンビアカレッジのルーゼンバーグ学長が来市し、中学生のホームステイ交流について協議を行う
- ・ 11.7～10 オーストラリアペンリス市のブライアン・キング市長らが来市し、市民防火の集いに参加し、市民との交流を深めた。11月10日、藤枝市のご縁で、ペンリス市との親善友好都市調印式に両市長が署名した。【写真右】
- ・ 12.29～1.10 第1回教員研修として、コロンビア市へ2名の中学校教師をコロンビア市へ派遣・石川県中核農家連絡協議会、北國銀行松任支店盛親会、市農業員会委員の3団体が相次いでペンリス市を訪問し、民間交流を行った。
- ・ 親善交流助成要綱制定
- ・ 協会マークのバッジを作成し、国際交流に活用
- ・ 通訳翻訳ボランティアによる「松任紹介英文パンフレット」を作成
- ・ 協会誌「フレンドリー」NO.2、NO.3 発行
- ・ 普通会员 282 人、特別会員 68 社（団体）



## 平成2年度（1990）

- ・ 6.17～27 コロンビア市の教師3名が本市の教育事情を視察し、ホームステイ交流について意見交換
- ・ 6.20 市立博物館前に松任・コロンビア友好のモニュメント建立  
制作はコロンビア市在住の彫刻家ラリー・ヤング氏
- ・ 6.23～7.1 松任ロータリークラブ会員がコロンビア市を訪問
- ・ 7.26～8.12 第1回コロンビア市中学生ホームステイ交流派遣事業がスタート【写真左】
- ・ 7.27 ミズーリ州立大学医学部教授2名が来市
- ・ 8.9 市制20周年記念事業の一環として「ミニ外務省」を開催
- ・ 8.19 第19回松任市民音楽祭にメキシコ児童民俗舞踊団が友情出演
- ・ 9.29～10.2 コロンビア市のメアリー・アン・マッカラム市長と市職員が来市
- ・ 10.10 市制20周年記念式典に藤枝市長、コロンビアカレッジ学長、ペンリス市関係者ら姉

妹都市関係者が列席

- ・ 1.20 市内在住外国人を対象に、公共施設や文化施設を紹介するツアー実施
- ・ 3.2～7 松任ロータリークラブ 19 名がペンリス市ロータリークラブと交流
- ・ 外国人住民を支援する国際交流ボランティアグループ「モーニンググローリー」(松村智子代表)が結成(3月3日)【写真右】
- ・ 協会誌「フレンドリー」NO.4、NO.5 発行
- ・ 普通会员 321 人、特別会員 66 団体(社)



## 平成3年度(1991)

- ・ 6.15～24 松任市長を団長とするペンリス市親善友好訪問団 31 名を派遣し、ペンリス市にある州立消防博物館へ本市の手押し式腕力ポンプを寄贈
- ・ 8.1～12 第 1 回コロンビア市中学生ホームステイ交流受入事業がスタート
- ・ 11.10～21 第 2 回教員研修として、コロンビア市へ 2 名の中学校教師をコロンビア市へ派遣
- ・ 11.27～30 メアリー・アン・マッカラム市長が第 1 回日草の根交流サミット出席のため来日し、本市を訪問
- ・ 3.5 日米友好シンポジウム「悠久の友情を…」開催  
コロンビア市との姉妹都市提携 5 年目を記念し、マイケル・H・アマコスト駐日米国大使の基調講演のあと、「日米友好と姉妹都市」をテーマにパネルディスカッション【写真左】
- ・ 外国人住民に日本語や日本文化を学ぶ場として、松任ふるさと館に毎週土曜日、「国際交流サロン」を開設し、モーニンググローリーに業務委託。着物着付け教室や日本語教室の開催(写真中)
- ・ 第 1 回国際親善クリスマスパーティー開催(以降継続、現「国際交流の集い」)(写真右)
- ・ 協会誌「フレンドリー」NO.6
- ・ 普通会员 329 人、特別会員 66 団体(社)



## 平成4年度（1992）

- ・ 4.12 焱太鼓がコロンビア市で公演
- ・ 4.18 国際理解講座「日米両国の教育の動向について」  
講師：コロンビアカレッジ教授
- ・ 5.22～30 コロンビア市経済学術訪問団 11 名が訪問
- ・ 7.26～8.11 第 2 回コロンビア市中学生ホームステイ交流派遣事業
- ・ 9.15～20 ペンリス市高校生ホームステイ交流事前調査
- ・ 10.1 駐日スペイン大使講演会「太陽と情熱の国スペインを語る」
- ・ 10.28～11.2 ペンリス市訪問団の受け入れ、ペンリス市の消防ホース運搬車を本市に贈呈
- ・ 3.4～7 コロンビア市親善友好訪問団の来市  
姉妹都市提携 5 周年を記念し、マッカラム市長をはじめ、コロンビアカレッジ学長夫妻、大学関係者等 18 名が来市し、「USA&コロンビアフェア」等各種記念事業を開催
- ・ 国際交流サロンを青年婦人会館（横町）でスタート（以降、平成 14 年まで継続事業）
- ・ 相談、支援、日本語指導（実施主体：モーニンググローリー 代表 松村智子）
- ・ 協会誌「フレンドリー」NO.7、NO.8 発行
- ・ 普通会員 371 人、特別会員 56 団体（社）

## 平成5年度（1993）

- ・ 7.23～8.12 第 1 回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣事業スタート【写真左】
- ・ 7.29～8.8 第 2 回コロンビア市中学生ホームステイ交流受入事業
- ・ 11.10～17 市長を団長とする中国視察訪問団一行 6 名が溧陽市等を視察訪問
- ・ 3.14～17 溧陽市長を団長とする友好訪問団一行 6 名が来市
- ・ 7.25～27 第 6 回ジャパンテント、市での受け入れスタート
- ・ 10.10～17 藤枝市との姉妹都市提携 10 周年交流のあゆみ写真展
- ・ 10.17 日系人チームの国際交流サッカー交換会（以降平成 16 年度まで継続）【写真右】
- ・ 1.5～16 第 3 回教員研修として、コロンビア市へ 2 名の中学校教師をコロンビア市へ派遣
- ・ 「ハロー松任ホームステイガイド」発刊
- ・ 国際理解講座「異文化とのつきあい方」ほか
- ・ 協会誌「フレンドリー」NO.9、NO.10
- ・ 普通会員 390 人、特別会員 57 団体（社）



## 平成6年度（1994）

- ・4.27～5.3 溧陽市お茶まつりに市議会議長等6名が参加
- ・7.26～8.10 第3回コロンビア市中学生ホームステイ交流派遣事業
- ・9.26～10.6 第1回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入事業スタート【写真左】
- ・11.2～5 金城学園創立90周年記念式典にコロンビアカレッジ学長出席
- ・11.7～10 ペンリス市友好訪問団一行9名が来市し、市民防火の集い参加
- ・1.20～31 JA松任主催のオーストラリアへの旅で途中、ペンリス市を訪問
- ・3.14～17 溧陽市少年書道友好訪問団7名が来市し、書道名人が書道を披露【写真右】
- ・国際理解教室「オーストラリアのお菓子」、国際理解セミナー開催
- ・第7回ジャパンテント受け入れ
- ・通訳ボランティア研修会
- ・協会誌「フレンドリー」NO.11、NO.12、NO.13
- ・普通会员379人、特別会員57団体（社）



## 平成7年度（1995）

- ・4.17～20 中国昆山市経済友好訪問団受け入れ
- ・7.19～24 友好都市視察訪問団が溧陽市他を訪問
- ・7.24～8.8 第2回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣
- ・7.27～8.8 第3回コロンビア市中学生ホームステイ交流受入【写真左】
- ・10.8～13 市制25周年記念式典に藤枝市長、コロンビアカレッジ・ルーゼンバーグ学長夫妻、ペンリス市ケブン・ドワイヤー副市長夫妻、溧陽市長の4都市の代表が参列し、25周年を祝う。この際に、ペンリス市とは友好の確認、溧陽市とは、友好都市調印式を実施【写真右】
- ・8.11 外務省主催の「外交の窓」を開催。基調講演：「国際社会における我が国の役割と責任」講師：外務省大臣官房外務報道官寺田輝介氏
- ・第1回国際交流フレンドシップアート展（国内外の親善友好都市の美術品を一堂に展示）
- ・第8回ジャパンテント
- ・国際料理教室「パキスタンの家庭料理」、国際理解セミナー
- ・通訳ボランティア研修会
- ・協会誌「フレンドリー」NO.14、NO.15
- ・普通会员404名、特別会員56団体（社）



## 平成8年度（1996）

- ・ 4.2～12 第2回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入
- ・ 6.4～8 コロンビアカレッジジェラルド・ブルーダー学長夫妻が就任後、来市
- ・ 7.27～8.13 第4回コロンビア市中学生ホームステイ交流派遣
- ・ 9.24～10.2 市土地改良区役員一行19名がコロンビア市を訪問し、友好の桜を記念植樹
- ・ 10.20～28 **友好都市提携の答礼として、市民訪問団43名が溧陽市を訪問【写真】**
- ・ 11.26～12.3 溧陽市より農業視察訪問団6名が来市
- ・ 第9回ジャパンテント
- ・ 国際料理教室「アメリカの家庭料理」、国際理解セミナー
- ・ 第2回国際フレンドシップアート展
- ・ 通訳ボランティア研修会
- ・ 協会誌「フレンドリー」NO.16、NO.17、NO.18
- ・ 普通会員413名、特別会員57団体（社）



## 平成9年度（1997）

- ・ 4.26～5.1 溧陽市お茶まつりに一行7名が参加
- ・ 5.1～17 日本人メキシコ移住百周年記念式典に焱太鼓等、市文化交流訪問団がメキシコを訪問
- ・ 7.25～8.9 第3回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣
- ・ 7.25～8.5 第4回コロンビア市中学生ホームステイ交流受入
- ・ 10.26～29 溧陽市経済視察訪問団受け入れ
- ・ 第10回ジャパンテント
- ・ 第3回国際フレンドシップアート展で絵画の統一テーマを設け、親善友好都市の子ども達から募集、展示 テーマ：地球環境を守ろう
- ・ 日本語指導基礎講座を初めて開催（受講者45名、内36名が修了）
- ・ モーニンググローリー代表に日向孝雄氏となり、青年婦人会館での日本語教室が本格化し、平日も希望者に日本語をボランティアで指導する。（横町の青年婦人会館にて）【写真左右ともに】
- ・ 松任市友好都市教育振興支援事業をスタート（以降平成22年度まで継続）
- ・ 協会誌「ふれんどりい」に名称変更 「ふれんどりい」NO.19、NO.20、NO.21
- ・ 普通会員439人、特別会員57団体（社）



## 平成10年度（1998）

- ・ 4.12～4.23 第3回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入
- ・ 7.25～8.10 第5回コロンビア市中学生ホームステイ交流派遣
- ・ 11.1～3 1998 松任ロードレースに参加するため、溧陽市より副市長を団長に5名が来市
- ・ 11.18～19 日米教育改革の方向性と課題をテーマに開催された国際交流事業シンポジウムにコロンビア市副教育長等2名が来市
- ・ 日本語指導基礎講座Ⅰ、日本語指導基礎講座Ⅱを開催
- ・ 初の国際交流員尾谷くみ（日系メキシコ人）が7月末に着任、メキシコの文化や日系人の心を広く伝える。
- ・ メキシコ文化紹介
- ・ **メキシコ民族音楽舞踊公演「マリアッチコンサート」松任市民会館ホール【写真左】**
- ・ メキシコ文化遺産展
- ・ **メキシコ座談会 ウリーベ駐日メキシコ大使、寺田輝介駐メキシコ日本大使。中央は、通訳で国際交流員の尾谷くみ氏【写真右】**
- ・ メキシコ料理教室ほか多数のイベント、講座
- ・ 第11回ジャパンテント
- ・ 国際親善バレーボール交流試合
- ・ 国際理解セミナー
- ・ 第4回国際フレンドシップアート展 テーマ：花を描こう
- ・ ボランティアの楽しみ方講座
- ・ 協会誌「ふれんどりい」NO.22、NO.23
- ・ 普通会员 393人、特別会員 60団体（社）



## 平成11年度 (1999)

- ・松任市親善友好協会から松任市国際交流協会に名称変更
- ・4.27～5.3 溧陽市お茶まつりに市議会議長を団長に4名が参加
- ・7.4～10 溧陽市都市環境視察団6名の受入
- ・7.26～8.10 第4回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣
- ・7.28～8.9 第5回コロンビア市中中学生ホームステイ交流受入
- ・10.27～11.2 市民ボランティア研修団7名をコロンビア市へ派遣、ホームステイで交流
- ・11.8～11 ペンリス市国際友好委員会副会長ら3名が来市
- ・第12回ジャパンテント
- ・第5回国際フレンドシップアート展 テーマ：ポスター展
- ・日本語講師研修会
- ・尾谷くみ国際交流員により、メキシコを広く紹介、併せて日系人からのメッセージ開催
- ・協会誌「ふれんどりい」NO.24、NO.25
- ・普通会員326人、特別会員53団体(社)

## 平成12年度 (2000)

- ・4.14～26 第4回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入【写真左】
- ・7.24～8.9 第6回コロンビア市中中学生ホームステイ交流派遣
- ・9.17～23 市収入役等3名がペンリス市から招へいされシドニーオリンピックを視察
- ・JET青年サッカー大会
- ・国際交流スポーツ交歓会-グラウンドゴルフ大会(以降平成23年度まで継続)
- ・日本語指導基礎講座
- ・国際クッキング講座
- ・在住外国人視察ツアー「アリス館志賀」【写真右】
- ・第13回ジャパンテント
- ・第6回国際フレンドシップアート展 テーマ：私たちの街
- ・協会誌「ふれんどりい」NO.26、NO.27
- ・普通会員315人、特別会員50団体(社)





## 平成13年度 (2001)

- ・4.26～5.4 溧陽市お茶まつりに6名の訪問団が参加
- ・7.17～29 第6回コロンビア市中学生ホームステイ交流受入
- ・7.26～8.10 第5回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣
- ・10.9～15 溧陽市友好経済貿易訪問団8名受け入れ
- ・第7回国際フレンドシップアート展 テーマ：自然
- ・第14回ジャパンテント
- ・日本語指導基礎講座
- ・日本文化体験ツアー
- ・国際クッキング講座 ペルーの家庭料理、フィリピンの家庭料理
- ・協会誌「ふれんどりい」NO.28、NO.29
- ・普通会员 323人、特別会員 44団体 (社)

## 平成14年度 (2002)

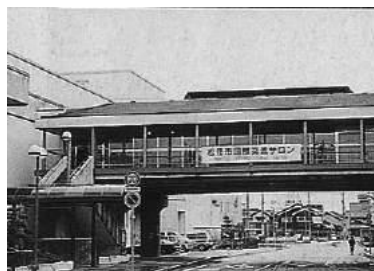
- ・4.16～26 第5回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入
- ・9.11 米同時多発テロ事件の影響を受け、コロンビア市中学生派遣事業を中止 (翌年に延期)
- ・12.27 松任市国際交流サロン (松任市民会館横旧市民サロン跡地) を開設【写真】  
日本語教室を定休日の月曜日を除く毎日開催  
外国人・日本人住民の国際交流の窓口として、草の根交流が拡大する。

### 【設置目的】

国際交流に関する情報をはじめ、市民と外国人が気軽に交流する場やボランティアグループの情報交換の機会を提供することにより、市民の国際交流についての理解と関心を高めるとともに、在住外国人に日本語を指導・研修することにより生活利便の向上を図る。

設置主体：松任市、事業運営：松任市国際交流協会、敷地全体面積：153.36 m<sup>2</sup>

- ・第8回国際フレンドシップアート展 テーマ：私の友だち
- ・第15回ジャパンテント
- ・日本文化体験
- ・国際クッキング講座 フィリピンの家庭料理
- ・協会誌「ふれんどりい」NO.30、NO.31
- ・普通会员 294人、特別会員 46団体 (社)



## 平成15年度 (2003)

- ・ 7.22～8.7 第7回コロンビア市中学生ホームステイ交流派遣
- ・ 7.22～8.6 第6回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣
- ・ 10.20～22 ペンリス市友好訪問団7名受け入れ
- ・ 第9回国際フレンドシップアート展 テーマ：一番大切なもの
- ・ **第16回ジャパンテント【写真左】**
- ・ 日本語指導基礎講座
- ・ **国際交流ボランティア「モーニンググローリー」活動支援（以降、平成23年度まで継続）【写真右】**
- ・ 日本文化体験講座
- ・ 日本文化武道体験
- ・ 国際交流広場の提供（外国見聞）（ブラジル、オーストラリア、中国、アラスカ）
- ・ 世界の絵本と音楽のひとつき
- ・ 協会誌「ふれんどりい」NO.32、NO.33
- ・ 普通会員236人、特別会員43団体（社）



## 平成16年度 (2004)

- ・ 4.14～24 第6回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入
- ・ 7.15～25 第7回コロンビア市中学生ホームステイ交流派遣
- ・ 11.5～7 ペンリス市長を団長とする友好訪問団3名が来市
- ・ 11.10～11 在日プレス招へい事業（財）フォーリンプレスセンター賛助会員
- ・ 2.1 **市町村合併により「白山市」誕生に伴い、白山市国際交流協会へ名称変更  
旧市町村の姉妹・友好都市7都市が新市に引き継がれる。  
旧美川町の国際交流員クリスティ・イネットが白山市の国際交流員に着任【写真左】**
- ・ 6.6 **川畑康子さん（生田流國風音楽会大師範）が、国際交流サロン内にてサークル  
「お箏を楽しむ会」を発足し、外国人にお箏を指導、現在に至る【写真右】**
- ・ 国際交流広場の提供（以降継続） 国際交流サロン タイ見聞、マレーシア見聞
- ・ 日本語指導基礎講座
- ・ 協会の外国人支援事業を委託する「モーニンググローリー」が県国際交流功労者表彰を受賞
- ・ 第10回国際フレンドシップアート展 テーマ：私たちの未来
- ・ 第17回ジャパンテント
- ・ 協会誌「ふれんどりい」NO.34、NO.35
- ・ 普通会員241人、特別会員43団体（社）





## 平成18年度 (2006)

- ・ 4.16～26 第7回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入
- ・ 7.14～24 第8回コロンビア市中学生ホームステイ交流受入
- ・ 7.15～23 第7回ボストン町中学生ホームステイ交流派遣
- ・ 10.22～26 溧陽市・南京大学附属中学校交流調査事業
- ・ 11.22～23 福住協会長ら藤枝市国際友好協会視察訪問
- ・ 2.26～27 金城大学短期大学部幼児教育学科学生等 31 名が保育研修
- ・ 3.23～28 **ペンリス市文化交流訪問団 15 名の受け入れ【写真左】**
  - ・ 写真展「セントメリーズのトラックスーツ」(松任博物館)
  - ・ フレンドシップジュニアコンサート (松任学習センター)
- ・ 第19回ジャパンテント
- ・ 第12回国際フレンドシップアート展 テーマ: 俳画
- ・ 日本語指導基礎講座、日本語指導中級講座
- ・ クリスティ・イネット国際交流員を講師とした国際理解事業 (イギリスの伝統文化を学ぼう、いろいろな英語を学ぼう【写真右】、HIA 英会話講座 4 コース、はくさんキッズ英語スクールサマーキャンプほか)
- ・ かんじき体験と白峰散策
- ・ 松任まつりの踊りの夕べに外国人住民 31 名が浴衣を着て参加
- ・ 国際交流サロン サークル活動 英語サークル「しゃべらんと」(以降継続)
- ・ 白山石川ロータリークラブよりご寄附 (30 万円)
- ・ 協会誌「ふれんどりい」NO.3、NO.4
- ・ 普通会员 451 人、特別会員 36 団体 (社)



## 平成19年度 (2007)

- ・ 4.26～5.1 お茶まつり訪問団 4 名がお茶まつりに参加
- ・ 7.15～26 第 7 回ボストン町中学生ホームステイ交流受入
- ・ 7.27～8.8 第 8 回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣
- ・ 7.24～8.5 第 9 回コロンビア市中学生ホームステイ交流派遣
- ・ 8.5～14 第 1 回溧陽市・南京大学附属中学校中高生ホームステイ交流受入【写真左】
- ・ 11.19～21 ペンリス市幹部職員来市
- ・ 11.12 白山市農業委員会ペンリス市農業視察 11 名訪問
- ・ 11.14 土地改良区理事会ペンリス市農業視察 13 名訪問
- ・ 2.24～28 金城大学短期大学部ペンリス保育研修、今回からホームステイスタート
- ・ 金城大学留学生ホームステイ体験 (以降、平成 28 年まで継続)
- ・ 第 20 回ジャパンテント
- ・ 第 13 回国際フレンドシップアート展 テーマ：地球環境へのメッセージ
- ・ 日本語指導基礎講座開催にあたり現ボランティアが説明会【写真右】、日本語指導中級講座
- ・ HIA 英会話講座 4 コース
- ・ 通訳・翻訳ボランティアグループの発足 登録者 英語 27 名、中国語 5 名
- ・ 藤枝市国際友好協会会長をはじめ役員等 10 名が来市し、協会どうしの意見交換を開催
- ・ 協会誌「ふれんどりい」NO.5
- ・ 普通会员 455 人、特別会員 36 団体 (社)



## 平成20年度 (2008)

- ・ 4.13～23 第 8 回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入
- ・ 4.5～10 ペンリス市シニアウィーク文化交流市民訪問団 22 名が参加
- ・ 4.14 ペンリス市シニアグループ 14 名が来市
- ・ 7.12～25 第 8 回ボストン町中学生ホームステイ交流派遣
- ・ 7.16～26 第 9 回コロンビア市中学生ホームステイ交流受入
- ・ 8.3～11 第 1 回溧陽市・南京市中高生ホームステイ交流派遣
- ・ 米国コロンビア市教育長より、ホームステイ交流休止の申し出あり (以降、休止)
- ・ 日本語教室 ボランティア 67 名、外国人学習者 61 名
- ・ 日本語指導中級講座
- ・ 通訳翻訳ボランティア研修会 (美川おかえりまつり、鶴来地域)
- ・ 国際理解講座 (イギリスを学ぼう British Course【写真左】、台湾茶から学ぶ台湾文化ほか)

- ・世界の料理と文化を学ぼう（台湾料理、ペルー料理）
- ・HIA 語学講座（韓国語、中国語、英語初級・中級）
- ・はくさん魅力体験ツアー（白山ワンデーツアー、冬の白山まるごと体験ツアー、白峰雪だるままつりツアー）
- ・中国人技能実習生が国際交流サロンを見学【写真右】
- ・第 21 回ジャパンテント
- ・第 15 回国際フレンドシップアート展 テーマ：生きもののいる風景
- ・協会費の特別会員会費を 30,000 円から 15,000 円に改める
- ・協会誌「ふれんどりい」NO.6、NO.7
- ・普通会員 464 人、特別会員 51 団体（社）



## 平成21年度（2009）

- ・4.19～24 ペンリス市親善友好都市 20 周年事業関係者打ち合わせのため来市
- ・7.12～24 第 8 回ボストン町中学生ホームステイ交流受入
- ・7.31～8.6 第 2 回溧陽市中学生ホームステイ交流受入
- ・新型インフルエンザの流行により、第 9 回高校生ペンリス市ホームステイ交流派遣中止
- ・11.10～16 ペンリス市親善友好都市 20 周年白山市訪問団 18 名を派遣  
（ペンリス市制 50 周年記念焔太鼓コンサート、写真展「ユニホーム」、日本文化展：  
畳アート等の開催）【写真左】
- ・HIA 語学講座（韓国語、英会話 3 コース）
- ・第 15 回国際フレンドシップアート展 テーマ：私たちの街
- ・第 22 回ジャパンテント
- ・日本語指導中級講座
- ・国際理解講座（アメリカを学ぼう、ブラジルのお菓子を作ろう、ロシア式 BBQ と交流）
- ・世界の料理と文化を学ぼう（フィリピン料理、ブラジル料理）
- ・はくさん魅力体験ツアー（太鼓と俳句のワークショップ、雪だるままつりツアー）
- ・国際親善クリスマスパーティーの名称を「年忘れ国際交流の集い」に変更し、宗教に関係なく参加  
（以降継続）【写真中】
- ・日本語ボランティアの土井利昭さんが県国際交流功労者表彰受賞を副市長に報告【写真右】
- ・協会誌「ふれんどりい」NO.8、NO.9
- ・普通会員 421 人、特別会員 50 団体（社）



## 平成22年度 (2010)

- ・ 4.26～30 溧陽市お茶まつりに副市長等 3 名が参加
- ・ 7.14～27 第 8 回ボストン町中学生ホームステイ交流派遣
- ・ 7.22～8.2 第 9 回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣
- ・ 8.1～9 第 2 回溧陽市中高生ホームステイ交流派遣
- ・ 10.24～29 ペンリス市親善友好都市 20 周年記念事業  
ペンリス市長以下 10 名が来市  
ペンリス企画展「ユニフォーム」、畳アート等開催  
ペンリス市・白山市交流 20 周年のあゆみ写真展
- ・ 3.5～9 金城大学短期大学部幼児教育学科ペンリス保育研修
- ・ 第 16 回国際フレンドシップアート展 テーマ：俳画
- ・ 第 23 回ジャパンテント
- ・ 7.10～17 ロシア・ウスリースク市少年文化親善使節団受入れ
- ・ JAL 財団主催 JAL スカラシップの受け入れを、文化課から移管され、協会で受け入れを行う。(以降継続)【写真左】
- ・ 日本語指導中級講座
- ・ 外国人住民向け消防本部見学&防災体験学習ツアー
- ・ 国際理解講座 (韓国おもしろゼミナールほか)
- ・ 世界の料理と文化を学ぼう (中国薬膳料理、ベトナム料理)
- ・ はくさんの魅力体験ツアー (白山スーパー林道と三方岩岳トレッキング、雪だるままつり、白山ろく温泉&スキー)
- ・ 藤枝市国際友好協会設立 25 周年記念事業で藤枝市を協会関係者 25 名が訪問
- ・ 日本語サポーターの田口功一氏より日本語ボランティア活動振興のために 100 万円のご寄附をいただく。国際交流振興特別会計を創設。福住会長から感謝状贈呈【写真右】
- ・ 協会誌「ふれんどりい」NO.10、NO.11
- ・ 普通会员 425 人、特別会員 53 団体 (社)



## 平成23年度 (2011)

- ・ 協会部会制に向けて、全協会員に対して、部会意向調査を実施し、協会員が5つの事業部会に加入し、主体的に協会事業に参画する部会制の発足会を行う。(3月)【写真左】  
【事業部会】①日本語部会 ②共生交流部会 ③通訳翻訳部会 ④国際理解部会 ⑤広報部会
- ・ 国際交流サポーター登録制度創設  
(主旨) 市民を対象に、専門や特技、関心のある分野で人材登録し活用することで、国際交流活動における市民協働の促進を図る国際交流サポーター登録制度を創設  
(種類) ①ホームステイサポーター ②日本語サポーター ③通訳翻訳サポーター  
④日本文化サポーター ⑤外国文化サポーター
- ・ 7.15～26 第9回ボストン町中学生ホームステイ交流受入  
東日本大震災義援金として、ボストン町の保護者会から1,000ポンド(約13万円)の小切手の贈呈があった。
- ・ 8.1～7 第3回溧陽市中学生ホームステイ交流受入
- ・ 10.6～10 溧陽市友好訪問団12名派遣
- ・ 第9回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入は、東日本大震災の影響を受け、ペンリス市からの訪問中止
- ・ 第17回国際フレンドシップアート展 テーマ:「わたしの住むところの自慢」
- ・ 第24回ジャパンテント
- ・ 研修会「地域生活に密着した日本語指導の意義」講師:浜松国際交流協会 堀永乃氏
- ・ 講演会「地域における日本語教室の新しい役割」講師:金沢大学 深澤のぞみ先生
- ・ 石川県国際交流協会出前講座「日本語教師スキルアップ塾」
- ・ 日本語教室に「会話クラス」を取り入れる【写真中】
- ・ HIA 韓国語講座
- ・ 世界の料理と文化を学ぼう(ペルー料理、韓国料理)
- ・ おしゃべりサロン
- ・ 雪だるままつりツアー
- ・ 藤枝市国際友好協会会長以下役員12名が来市し、意見交換を行う。
- ・ 国際交流の集いで市民からのご寄附による着物を着付け体験する外国人参加者(写真右)
- ・ 白山石川ロータリークラブよりご寄附(30万円)
- ・ メール会員の整備
- ・ 長年、交流が途絶えていた友好都市フランス・ボージャンシー市について、同市の意向を確認し、



平成 23 年度を以て友好都市提携を解消することとし、議会委員会への報告、国際都市連盟等の関係機関への届け出等の手続きを行った。これにより、白山市の親善友好都市は 6 都市となる。

- ・協会誌「ふれんどりい」NO.12、NO.13
- ・普通会员 401 人、特別会員 52 団体（社）



## 平成24年度（2012）

- ・事業部会制スタート（部会員による 5 つの事業部会が自ら企画立案し、事業を実施）
- ・部会制に伴い規約を大幅改正
- ・4.6～7 溧陽市友好訪問団 6 名来市
- ・4.24～28 溧陽市お茶まつりに公式訪問団と市民訪問団の 10 名が参加
- ・4.11～20 第 9 回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入
- ・7.14～26 第 10 回ボストン町中学生ホームステイ交流派遣
- ・7.30～8.6 第 3 回溧陽市中高生ホームステイ交流派遣
- ・8.24 第 30 回ライン祭に伴うラウンハイム市長受け入れ
- ・3.2～6 金城大学短期大学部幼児教育学科ペンリス保育研修
- ・日本語教室に交流型の日本語クラス「わいわいカフェ」をスタート【写真左上】
- ・研修会「地域の日本語教育」講師：横田隆志氏（北陸大学国際交流センター）
- ・鯖江市国際交流協会まなびあい委員会が視察、意見交換会
- ・松任城址公園春まつりに外国人が料理出店や舞台参加（平成 28 年度まで継続）【写真右上】
- ・第 18 回国際フレンドシップアート展 テーマ：もしも魔法が使えたら
- ・第 25 回ジャパンテント
- ・国際理解講座（児童英語ワークショップ 講師 昭和女子大学附属昭和小学校校長 小泉 清裕氏、JICA 国際協力セミナー 講師：小堀香奈氏ほか【写真左下】、いろいろな英語ほか）
- ・世界の料理教室（世界のスープを作ろう、バングラデシュ料理）
- ・国際交流サロン・松任図書館・松任児童館 3 館合同「開館 10 周年記念行事」（10 周年ありがとう！わくわくランド）【写真右下】
- ・外国人フォトコンテスト
- ・バーベキュー交流会
- ・ロシア・ウスリースク市経済視察団 5 名来市
- ・協会役員 11 名が藤枝市国際友好協会視察
- ・協会誌「ふれんどりい」NO.14、NO.15
- ・普通会员 379 名、特別会員 51 団体（社）



## 平成25年度 (2013)

- ・ 7.1～8 ラウンハイム市・ボストン町友好訪問団派遣事業
- ・ 7.14～25 第10回ボストン町中学生ホームステイ交流受入
- ・ 7.24～8.5 第10回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣
- ・ 7.29～8.4 第4回溧陽市中学生ホームステイ交流受入
- ・ 10.27～11.2 **米国コロンビア市姉妹都市提携25周年市民友好訪問団12名派遣【写真左上】**
- ・ 米国コロンビア市姉妹都市提携25周年記念写真展（市民交流センター、市民工房うるわし）
- ・ 第19回国際フレンドシップアート展 テーマ：俳画 Haiga
- ・ 第26回ジャパンテント
- ・ 日本語サポーター研修会（話す力を育てる会話教育 講師：横田隆志氏、IFIE 日本語サポーター研修会、文化庁「生活者としての外国人に対する日本語教育の標準的なカリキュラム」）
- ・ Nomi 国際交流協会 JAIST クラス見学
- ・ 県内の地域日本語教室活動報告会を白山市で開催
- ・ 県外国人防災講座 in 白山市
- ・ **ハロウィンイベント（松任児童館・松任図書館との合同イベント）【写真右上】**
- ・ 国際理解講座（イングリッシュセッション、中宮で木の実工作【写真左下】）
- ・ 世界の料理教室（タイ料理、インドネシア料理【写真右下】）
- ・ 協会誌「ふれんどりい」NO.16、NO.17
- ・ 普通会員 370 人、特別会員 52 団体（社）



## 平成26年度 (2014)

- ・ 4.15～24 第 10 回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入
- ・ 4.27～5.1 溧陽市お茶まつりに市長等 3 名が参加
- ・ 7.16～28 第 11 回ボストン町中学生ホームステイ交流派遣
- ・ 8.3～8 第 4 回溧陽市中高生ホームステイ交流派遣
- ・ 10.29～11.1 ペンリス市親善友好都市 25 周年友好訪問団 13 名の受け入れ  
(25 周年記念式典や写真展の開催)
- ・ 10.25～26 高知県大川村と旧河内村の姉妹村提携 30 周年を祝う地域間交流を開催
- ・ 11.2～3 藤枝市市制 60 周年友好訪問団 18 名が訪問し、式典でかんこ踊りを披露
- ・ 3.5～9 金城大学短期大学部幼児教育学科 29 名がペンリス市で保育研修
- ・ 白山市 10 周年記念式で当協会が特別功労者表彰を受賞。賞状を受け取る福田会長【写真左】
- ・ 第 20 回国際フレンドシップアート展 テーマ：わたしのまちの未来
- ・ 第 27 回ジャパンテント
- ・ 日本語サポーター研修会 (私と日本語教育 講師：横田隆志氏、IFIE 日本語サポーター研修会)
- ・ 小松市国際交流協会日本語クラス見学と意見交換
- ・ 市内のフィリピン人の主婦グループが毎月第 3 水曜日に松任図書館で英語絵本の読み聞かせを行う  
「ハローリトルワールド」を始め、通訳翻訳部会がサポートを行う。【写真右】
- ・ 世界の料理教室 (台湾料理、ジャマイカ料理)
- ・ ハロウィンパーティー (国際交流サロン、松任児童館、松任図書館 3 館合同)
- ・ 「世界がもしも 100 人の村だったら」ワークショップ
- ・ 露ウスリースク市訪問団 4 名の受け入れ
- ・ ポルトガル共和国リスボン国立図書館に旧松任町の古文書が所蔵されている縁で、日本ポルトガル文化交流の集いが行われ、駐日ポルトガル大使ご夫妻を本市に招いた。
- ・ 台湾中央警察大学・明心箏楽団受け入れ
- ・ 広州市教育旅行友好訪問団受け入れ

- ・ 県との共催で多文化共生地域交流会 in 白山市を開催
- ・ 協会誌「ふれんどりい」NO.18、NO.19
- ・ 普通会員 347 人、特別会員 52 団体（社）



## 平成27年度（2015）

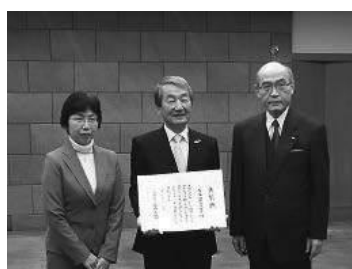
- ・ 7.12～23 第 11 回ボストン町中学生ホームステイ交流受入
- ・ 7.24～8.4 第 11 回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣
- ・ 7.30～8.5 第 5 回溧陽市中学生ホームステイ交流受入
- ・ 7.30～7.31 溧陽市市政府訪問団 6 名来市
- ・ 8.4～10 **ペンリス市親善友好都市 25 周年答礼訪問団 14 名派遣  
藤枝市とともにペンリス 200 年祭式典に参加【写真左】**
- ・ 11.20 米国ミズーリ州立大学アジアセンター所長キム・セイン氏とアマンダ・カー氏来市し
- ・ 12.3～4 溧陽市人民代表大会訪問団 6 名来市
- ・ 第 21 回フレンドシップアート展 テーマ：「私の好きなふるさと」とし、写真を募集
- ・ **第 28 回ジャパンテント 交流パーティーは恒例となる【写真中】**
- ・ はくさんキッズ英語スクール開催（市 ALT が講師）
- ・ 世界の料理教室（中国料理、ウクライナ料理）
- ・ 白山市版日本語サポーター養成講座 講師：横田隆志氏、崎川栄治氏
- ・ 日本文化体験（浴衣着付けと茶道体験@ふるさと館）
- ・ 国際理解講座（世界の女性たちほか）
- ・ ハロウィンデー（国際交流サロン、松任児童館、松任図書館 3 館合同）  
外国人と子ども達が仮装して駅前をパレード
- ・ 産業能率大学インターンシップ受け入れ
- ・ 外国人モニターツアー（北陸新幹線開業イベント「しらやまさん詣」及び獅子吼ツアー）
- ・ **吉野オートキャンプ場でバーベキュー交流【写真右】**
- ・ 協会誌「ふれんどりい」NO.21、NO.22
- ・ 普通会員 355 名、特別会員 51 団体



## 平成28年度 (2016)

- ・ 4.13～22 第 11 回ペンリス市高校生ホームステイ交流受入
- ・ 4.26～30 溧陽市お茶まつりに公式訪問団と市民訪問団の計 7 名が参加
- ・ 5.8～10 **ペンリス市長公式訪問団 4 名来市**  
**グリーンパーク松任にブラッシノキを記念植樹【写真左上】**
- ・ 7.18～30 第 12 回ボストン町中学生ホームステイ交流派遣
- ・ 8.1～8 第 5 回溧陽市中高生ホームステイ交流派遣
- ・ 10.31～11.2 ラウンハイム市トーマス・ユーヘ市長と市職員カリン・ハバーゼッテル市来市
- ・ 3.3～12 金城大学短期大学部幼児教育学科がペンリス市で保育研修
- ・ **当協会が県国際交流・協力功労者表彰受賞 (団体の部)【写真右上】**
- ・ 第 1 回姉妹都市グリーティングカード交換事業を開始 (以降継続事業)  
(国際フレンドシップアート展の代替事業)
- ・ 第 29 回ジャパンテント
- ・ 安楽庵で外国人住民対象のお茶会を開催
- ・ 外国人児童生徒等への日本語支援研修 (講師 二口とみゑ氏)
- ・ 日本語指導スキルアップ事業 (金沢大学国際機構留学生センター日本語授業見学、ベトナム人学習者のための日本語音声教育 講師: 松田真希子氏)
- ・ 日本語部会通信「ゆるうる通信」創刊
- ・ **公民館事業との連携 (河内公民館 春の里山散策【写真左中】、舘畑公民館 ミニ国際交流、鶴来公民館 袴着付け教室、鳥越公民館 イングリッシュシャワー、林中公民館 国際交流クッキング)**
- ・ **国際交流運動会を開催 (借り物競争、パン食い競争、スプーンリレーほか)【写真右中】**
- ・ **英語フリーガイドツアー (おかえり祭り、ほうらい祭り)【写真左下】**
- ・ 雪かきボランティア&雪だるままつりツアー (社会福祉協議会) に外国人留学生参加
- ・ 世界の料理教室 (タイ料理、イタリア料理)
- ・ 国際理解講座 (Bafa Bafa ゲームを通して国際協力を考える、英語でダンス教室ほか)
- ・ 国際交流ボランティア説明会を開催
- ・ 外国人住民防災教育講座 (消防本部にて)
- ・ **まちづくり会議で市長と白山市国際交流協会役員・会員らが語る【写真右下】**
- ・ 市議会産業建設常任委員会の市議会議員の皆さんと白山市国際交流協会との意見交換会
- ・ 協会から白山市長及び白山市議会議長宛に要望書を提出 (要望 1 国際交流サロン新施設の確保と充実 要望 2 国際交流員の配置)

- ・白山石川ロータリークラブよりご寄附（30万円）
- ・協会誌「ふれんどりい」NO.22、NO.23
- ・普通会員 374 人、特別会員 53 団体（社）



## 平成29年度（2017）

- ・ 7.24～8.4 第 12 回ペンリス市高校生ホームステイ交流派遣
- ・ 7.16～26 第 12 回ボストン町中学生ホームステイ交流受入  
姉妹都市提携 15 周年を記念し、ボストンガーデンにヤマボウシを記念植樹
- ・ 8.1 国際交流員のダニエル・ヘリオット氏（イギリス出身）が着任【写真左上】
- ・ 8.3～8 第 6 回瀋陽市中学生ホームステイ交流受入
- ・ 10.8～14 ラウンハイム市等訪問団派遣【写真右上】  
（友好都市提携 15 周年記念再調印、都市間ネットワーク調印ほか）
- ・ 白山市国際交流協会設立 30 周年記念事業
  - ①ボストン町・ロンドン 市民友好の旅 福田会長を団長に市民 12 名【写真左中】  
（ボストン町との姉妹都市提携 15 周年記念）
  - ②ジャナグルジュニアコンサート開催（石川小学校、アピタ松任にて）【写真右中】  
（地域貢献事業として、ジンバブエの民族音楽とダンスを披露する同グループを招へいし、市民対象にコンサートを開催）
  - ③協会特別功労者制度を創設し、リニューアル国際交流の集いの席で表彰式を行う。
- ・ 株式会社エフ企画代表取締役 福田直子様（倉光 7 丁目）より国際交流の振興として、市に 100 万

円のご寄附があり、6月、協会への補助金に追加補正を行う。

- ・第30回ジャパンテント
- ・世界の料理教室（韓国料理）
- ・国際理解講座（ALTによるイングリッシュセッション）
- ・国際交流の集いをパーティー形式から各国ブース形式にリニューアル【写真左下】
- ・石川公民館多文化共生推進事業-外国人マナー教室と料理交流会を開催し、地区住民に密着した多文化共生を図るイベントを開催【写真右下】
- ・美川国際協会より市へ国際交流のためタブレット型情報通信機器（10万円相当）のご寄附があり、国際交流サロンで活用
- ・協会誌「ふれんどりい」NO.24、NO.25
- ・普通会員 376人、特別会員 51団体（社）（平成30年3月1日現在）



# 白山市国際交流協会設立30周年記念 「協会特別功労者表彰」被表彰者

## ○喜多 映子さん（布市一丁目）

日本語部会、共生交流部会、国際理解部会員、日本文化サポーター

### （功績）

平成14年、日本語指導基礎講座修了後、日本語ボランティアに登録。同年に開館した国際交流サロンにおいて、当初から現在に至るまでの15年間途切れることなく、継続的に外国人に日本語を指導。ボランティアとしての出務回数は、平成29年11月末現在、延べ807回を数える。

また、日本文化サポーターとして、姉妹都市からの来訪者や外国人住民に対して、着物の着付けや茶道体験の中心的存在として、日本文化の普及にも貢献。

## ○川畑 康子さん（宮保町、生田流國風音楽会大師範）

日本文化サポーター

### （功績）

平成16年6月6日、外国人に「箏」に触れ親しんでもらいたいとの思いから、国際交流サロン内にてサークル「お箏を楽しむ会」を発足。以来、現在に至るまで月1回ペースで日曜日に活動し、これまでの13年間、延べ650人の外国人住民にお箏を指導。

また、平成19年以降、国際交流協会主催の年末行事「国際交流の集い」において、毎年お箏のメンバーがオープニングとして演奏を披露。現在も5名の外国人が指導を受けており、長年にわたり、日本文化の普及に貢献。



◀国際交流の集いでの表彰式で、花束を受ける  
受賞者の喜多映子さん（右からお二人目）と  
川畑康子さん（左端）



# 国際交流サロンの 思い出 (2002.12~2018.3)





「白山市で一番好きな場所はサロンです！」  
 そんな言葉を残して帰国した外国人実習生がいました。  
 サロンでは1年の間に、何度も出会いと別れがあります。  
 オープン以来15年間過ごしたサロンは、H30年度から  
 新しい場所に移りますが、出会ったみなさんの笑顔を忘れずに、  
 そして、新たな出会いを楽しみに  
 これからも元気にオープンしていきます♪

# 白山市の親善友好都市

## 静岡県藤枝市【日本】

- ・親善友好都市
- ・提携：1983年10月
- ・人口：14万7千人
- ・面積：194.93km<sup>2</sup>

静岡県のほぼ中央に位置し、地味豊かな平坦地で温暖な気候に恵まれ、お茶・みかん・乾椎茸などの主要産地として知られています。東海道五十三次の中でも屈指の宿場町として安藤広重に紹介されています。

藤枝市とは両市災害時応援協定が結ばれているほか、中学生どうしの生徒会活動のほか、スポーツ少年団のサッカーなどの民間交流も盛んです。

### これまでの往来人数（民間団体のみ）

- ・本市⇒藤枝市 11,893人
- ・藤枝市⇒本市 10,288人



△蓮花寺池公園の藤の花（市の花）

## コロンビア市【アメリカ合衆国】

- ・姉妹都市
- ・提携：1988年3月
- ・人口：約11万人
- ・面積：144.6km<sup>2</sup>

コロンビア市は、ミズーリ州中北部の交通の要衝地で、東のセントルイス、西のカンザスシティからそれぞれ200kmに位置しています。市内にミズーリ州立大学コロンビア校、スティーブンス大学、コロンビア大学の3大学を有する緑豊かな学園都市です。市内の金城短期大学（当時）とコロンビアカレッジが昭和61年に姉妹校の提携を行ったことが縁で、交流が開始しました。

### これまでの往来人数

- ・本市⇒コロンビア市 480人
- ・コロンビア市⇒本市 321人



△ミズーリ州立大学コロンビア校

## 溧陽（りつよう）市【中国】

- ・友好都市
- ・提携：1995年10月
- ・人口：約78万人
- ・面積：1,538km<sup>2</sup>

溧陽市は、東の上海から225km、北西の南京からは128km離れた、江蘇省・浙江省・安徽省の3省が接する長江デルタの一番豊かな所に位置しています。江蘇省溧陽市は『お茶のまち』としても有名で、中国茶生産地の一つです。1992年には経済開発区となり、多くの優良企業が進出しており、2年に1度、盛大にお茶まつりが開催され、海外の都市との文化・経済交流の場となっています。

### これまでの往来人数

- ・本市⇒溧陽市 231人
- ・溧陽市⇒本市 150人



△溧陽市庁舎

## ペンリス市【オーストラリア】

- ・親善友好都市
- ・提携：1989年11月
- ・人口：約19万人
- ・面積：405km<sup>2</sup>

ペンリス市は、世界遺産ブルーマウンテンズの麓に位置し、市内には雄大なネピアン川が流れ、観光船が運航しています。また、シドニーから西へ55kmに位置していることから、西シドニー地区の中心都市として栄え、年間130万人の観光客がペンリス市を訪れています。

旧松任市の親善友好都市静岡県藤枝市の姉妹都市がペンリス市であったことが縁で交流が開始しました。

### これまでの往来人数

- ・本市⇒ペンリス市 722人
- ・ペンリス市⇒本市 307人



△ペンリス市庁舎

## ボストン町【イギリス】

- ・姉妹都市
- ・提携：2002年5月
- ・人口：6万4千人
- ・面積：361km<sup>2</sup>

ボストン町は、イングランド地方中東部にあるリンカンシャー州に属し、ウォッシュ湾に面した町で、ロンドンより北へ約200kmの所に位置しています。広大な土地を活かした農業が盛んで、中でも野菜が主な特産物です。旧美川町とイギリス・ボストン町は1993年に着任した国際交流員がボストン町出身だったことから両町で中学生のホームステイ交流が始まりました。

### これまでの往来人数

- ・本市⇒ボストン町 271人
- ・ボストン町⇒本市 207人



△ボストン町庁舎

## ラウンハイム市【ドイツ】

- ・友好都市
- ・提携：1997年5月
- ・人口：1万5千人
- ・面積：12km<sup>2</sup>

ラウンハイム市は、フランクフルト国際空港の南12キロメートルに位置します。マイン川に面し、空港やアウトバーン（高速道路）に近い交通の便が良い場所にあるため、2004年からメンヒスホーフ産業地区となり、工業が盛んな都市です。

ラウンハイム市出身のライン博士が白山登山に訪れた際、植物化石を発見したことがきっかけで、桑島化石壁が世界に紹介されました。

### これまでの往来人数

- ・本市⇒ラウンハイム市 124人
- ・ラウンハイム市⇒本市 9人



△アウトバーンにアクセスするつり橋

(往来人数は2018年3月現在)

## 藤枝市との交流人口

年度	西暦	白山(松任)→藤枝		藤枝→白山(松任)		合計(往來人数)	
		団体数	人数	団体数	人数	団体計	人数計(往來)
S58	1983	9	574	13	238	22	812
S59	1984	16	420	21	818	37	1,238
S60	1985	17	383	23	424	40	807
S61	1986	9	157	15	362	24	519
S62	1987	6	166	11	310	17	476
S63	1988	10	670	13	442	23	1,112
H1	1989	10	260	13	602	23	862
H2	1990	8	264	7	301	15	565
H3	1991	7	263	11	329	18	592
H4	1992	17	539	10	383	27	922
H5	1993	10	368	16	417	26	785
H6	1994	14	433	15	636	29	1,069
H7	1995	11	350	8	239	19	589
H8	1996	14	509	12	456	26	965
H9	1997	9	329	12	367	21	696
H10	1998	13	419	12	581	25	1,000
H11	1999	11	516	9	349	20	865
H12	2000	8	271	7	257	15	528
H13	2001	9	314	11	433	20	747
H14	2002	11	395	6	214	17	609
H15	2003	12	374	8	294	20	668
H16	2004	12	374	8	294	20	668
H17	2005	7	197	8	187	15	384
H18	2006	8	347	3	97	11	444
H19	2007	10	281	5	214	15	495
H20	2008	10	408	2	60	12	468
H21	2009	9	258	7	255	16	513
H22	2010	9	331	2	95	11	426
H23	2011	6	211	4	171	10	382
H24	2012	10	366	3	64	13	430
H25	2013	6	204	4	144	10	348
H26	2014	7	271	1	19	8	290
H27	2015	8	213	4	120	12	333
H28	2016	9	315	0	0	9	315
H29	2017	5	143	3	116	8	259
計		347	11,893	307	10,288	654	22,181
						団体	人

調印 1983/10/10

提携 10 年

提携 20 年

白山市誕生 H17.2. 1

提携 30 年

※数字は、白山市国際交流協会が助成金を交付した民間団体であり、行政が行う交流人数は含まれていません。

### 【友好関係状況】

- 1983 (昭和 58) 年 12 月 13 日 白山ロータリークラブ・藤枝ロータリークラブ 姉妹クラブ提携
- 1990 (平成 2 ) 年 11 月 28 日 松任ライオンズクラブ・藤枝ライオンズクラブ 姉妹クラブ提携
- 2012 (平成 24) 年 11 月 5 日 白山市・藤枝市災害時相互応援協定
- 2015 (平成 27) 年 7 月 10 日 白山市社会福祉協議会・藤枝市社会福祉協議会災害時相互応援協定
- 2015 (平成 27) 年 11 月 25 日 白山商工会議所・藤枝商工会議所 姉妹会議所提携

# 青少年ホームステイ交流人数実績

(データはすべて 2018 年 3 月末現在)

## ●米国コロンビア市 (対象：中学生)

### 【派遣：白山市 (旧松任市) ⇒コロンビア市】 9回延べ241名

回	派遣年	派遣中学生 (人)	引率者 (人)
第1回	1990年 (平成2年)	27	3
第2回	1992年 (平成4年)	38	4
第3回	1994年 (平成6年)	28	3
第4回	1996年 (平成8年)	27	3
第5回	1998年 (平成10年)	26	3
第6回	2000年 (平成12年)	24	3
第7回	2003年 (平成15年)	16	3
第8回	2005年 (平成17年)	13	3
第9回	2007年 (平成19年)	15	2
	計	214	27

※2001年9月11日アメリカ同時多発テロのため、2002年の派遣を翌年に延期

### 【受入：コロンビア市⇒白山市 (旧松任市)】 9回延べ224名

回	受入年	受入中学生 (人)	引率者 (人)
第1回	1991年 (平成3年)	26	5
第2回	1993年 (平成5年)	28	4
第3回	1995年 (平成7年)	24	6
第4回	1997年 (平成9年)	28	5
第5回	1999年 (平成11年)	24	4
第6回	2001年 (平成13年)	16	4
第7回	2004年 (平成16年)	14	3
第8回	2006年 (平成18年)	15	4
第9回	2008年 (平成20年)	11	3
	計	186	38

※2008年9月、コロンビア市公立学校の申し出により、現在休止



●中国溧陽市（対象：中高生）

【派遣：白山市⇒溧陽市】 5回延べ61名

回	派遣年	派遣中高生(人)	引率者(人)
第1回	2008年(平成20年)	8	3
		10	2
第2回	2010年(平成22年)	7	3
第3回	2012年(平成24年)	10	3
第4回	2014年(平成26年)	5	2
第5回	2016年(平成28年)	7	2
	計	47	14

第1回のみ  
(上段)溧陽市へ  
(下段)南京大学附属中学校へ

【受入：溧陽市⇒白山市】 6回延べ92名

回	受入年	受入中学生(人)	引率者(人)
第1回	2007年(平成19年)	10	4
		10	4
第2回	2009年(平成21年)	10	4
第3回	2011年(平成23年)	10	4
第4回	2013年(平成25年)	10	4
第5回	2015年(平成27年)	10	2
第6回	2017年(平成29年)	7	3
	計	67	25

第1回のみ  
(上段)溧陽市中学生  
(下段)南京大学附属中学校生



●豪州ペンリス市（対象：高校生）

【派遣：白山市（旧松任市）⇒ペンリス市】 12回延べ155名

回	派遣年	派遣高校生（人）	引率者（人）
第1回	1993年（平成5年）	5	1
第2回	1995年（平成7年）	7	2
第3回	1997年（平成9年）	15	2
第4回	1999年（平成11年）	11	2
第5回	2001年（平成13年）	10	2
第6回	2003年（平成15年）	7	2
第7回	2005年（平成17年）	13	2
第8回	2007年（平成19年）	10	2
第9回	2010年（平成22年）	7	2
第10回	2013年（平成25年）	16	2
第11回	2015年（平成27年）	16	2
第12回	2017年（平成29年）	15	2
	計	132	23

※2009年、新型インフルエンザ流行のため翌年に派遣延期

【受入：ペンリス市⇒白山市（旧松任市）】 11回延べ169名

回	受入年	受入高校生（人）	引率者（人）
第1回	1994年（平成6年）	12	2
第2回	1996年（平成8年）	7	4
第3回	1998年（平成10年）	15	2
第4回	2000年（平成12年）	12	3
第5回	2002年（平成14年）	12	2
第6回	2004年（平成16年）	12	2
第7回	2006年（平成18年）	14	2
第8回	2008年（平成20年）	14	2
第9回	2012年（平成24年）	14	2
第10回	2014年（平成26年）	16	2
第11回	2016年（平成28年）	16	2
	計	144	25

※2011年、東日本大震災のため、ペンリス市からの訪問は翌年に延期



●英国ボストン町（対象：中学生）

【派遣：白山市（旧美川町）⇒ボストン町】 12回延べ209名

回	派遣年	派遣中学生（人）	引率者（人）
第1回	1994年（平成6年）	8	4
第2回	1996年（平成8年）	16	5
第3回	1998年（平成10年）	12	5
第4回	2000年（平成12年）	9	4
第5回	2002年（平成14年）	8	6
第6回	2004年（平成16年）	9	4
第7回	2006年（平成18年）	23	2
第8回	2008年（平成20年）	20	2
第9回	2010年（平成22年）	18	2
第10回	2012年（平成24年）	13	3
第11回	2014年（平成26年）	15	3
第12回	2016年（平成28年）	15	3
	計	166	43

【受入：ボストン町⇒白山市（旧美川町）】 12回延べ195名

回	受入年	受入中学生（人）	引率者（人）
第1回	1995年（平成7年）	9	4
第2回	1997年（平成9年）	16	3
第3回	1999年（平成11年）	12	3
第4回	2001年（平成13年）	9	4
第5回	2003年（平成15年）	8	2
第6回	2005年（平成17年）	9	2
第7回	2007年（平成19年）	23	3
第8回	2009年（平成21年）	20	3
第9回	2011年（平成23年）	14	2
第10回	2013年（平成25年）	8	2
第11回	2015年（平成27年）	19	3
第12回	2017年（平成29年）	12	5
	計	159	36





## 国際交流協会歴代会長と会員数推移等

年度	会長名	備 考	普通会員 (人)	特別会員 (団体・社)	市・協会の 主な出来事
昭和 62 年	細川久米夫	(松任市長)	281	60	
昭和 63 年	〃	〃	275	60	米国コロンビア市と提携
平成元年	〃	〃	282	68	豪州ペンリス市と提携
平成 2 年	〃	〃	321	66	
平成 3 年	〃	〃	329	66	
平成 4 年	〃	〃	371	56	
平成 5 年	〃	〃	390	57	
平成 6 年	〃	〃	379	57	
平成 7 年	〃	〃	404	56	中国溧陽市と提携
平成 8 年	〃	〃	413	57	
平成 9 年	〃	〃	439	57	
平成 10 年	〃	〃	393	60	国際交流員尾谷くみ氏着任
平成 11 年	角 光雄	〃	326	53	〃
平成 12 年	〃	〃	315	50	
平成 13 年	〃	〃	323	44	
平成 14 年	〃	〃	294	46	国際交流サロン開館
平成 15 年	〃	〃	236	43	
平成 16 年	〃	〃	241	43	
平成 17 年	本田俊三	(町会連合会会長)	482	47	白山市誕生、姉妹都市等が 新市に引き継がれる。
平成 18 年		(角永善一副会長が代行)	451	36	
平成 19 年	福住 孝	(元松任市教育委員会委員長)	455	36	
平成 20 年	〃	〃	464	51	
平成 21 年	〃	〃	421	50	
平成 22 年	〃	〃	425	53	
平成 23 年	福田 裕	(白山市商工会議所副会頭)	401	52	
平成 24 年	〃	〃	379	51	協会事業部会制導入、国際 交流サポーター制度創設
平成 25 年	〃	〃	370	52	
平成 26 年	〃	〃	347	52	合併 10 周年で市特別功労団 体表彰
平成 27 年	〃	〃	355	51	
平成 28 年	〃	〃	374	53	県国際交流功労者団体表彰
平成 29 年	〃	〃	376	51	国際交流員ダニエル・ヘリ オット氏着任 協会 30 周年事業

# 「ふれんどりい」表紙バックナンバー

FRIENDLY 創刊号(第1号)  
1989年3月発行



FRIENDLY 第2号  
1989年10月発行



FRIENDLY 第3号  
1990年3月発行



FRIENDLY 第4号  
1990年10月発行



FRIENDLY 第5号  
1991年3月発行



FRIENDLY 第6号  
1991年10月発行



FRIENDLY 第7号  
1992年6月発行



FRIENDLY 第8号  
1992年12月発行



FRIENDLY 第9号  
1993年6月発行





ふれんどりい 第20号  
1997年10月発行



ふれんどりい 第21号  
1998年2月発行



ふれんどりい 第22号  
1998年7月発行



ふれんどりい 第23号  
1999年3月発行



ふれんどりい 第24号  
1999年7月発行



ふれんどりい 第25号  
1999年12月発行



ふれんどりい 第26号  
2000年7月発行



ふれんどりい 第27号  
2000年12月発行



ふれんどりい 第28号  
2001年7月発行



ふれんどりい 第29号  
2001年12月発行



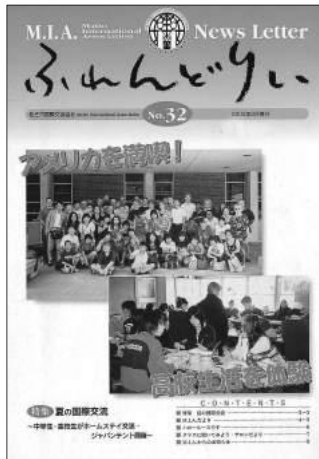
ふれんどりい 第30号  
2002年7月発行



ふれんどりい 第31号  
2003年1月発行



ふれんどりい 第32号  
2003年9月発行



ふれんどりい 第33号  
2004年2月発行



ふれんどりい 第34号  
2004年9月発行



ふれんどりい 第35号  
2005年1月発行



ふれんどりい 第1号  
2005年10月発行 (白山市)



ふれんどりい 第2号  
2006年3月発行





ふれんどりい 第12号  
2011年10月発行



ふれんどりい 第13号  
2012年3月発行



ふれんどりい 第14号  
2012年10月発行



ふれんどりい 第15号  
2013年3月発行



ふれんどりい 第16号  
2013年10月発行



ふれんどりい 第17号  
2014年3月発行



ふれんどりい 第18号  
2014年10月発行



ふれんどりい 第19号  
2015年3月発行



ふれんどりい 第20号  
2015年10月発行



ふれんどりい 第21号  
2016年3月発行

H.I.A. Hokkaido International Association Newsletter  
ふれんどりい  
No. 21 2016年3月号

**ハロウィンパレードを開催しました**



11月30日、市民会館前広場で、多文化共生推進委員会主催のハロウィンパレードが開催されました。当日は、多文化共生推進委員会のメンバーを中心に、市内各団体の代表者が参加し、大勢の観客が参加しました。パレードは、市民会館前広場から、市役所前まで行われ、参加者たちは、様々な衣装を身にまとい、ダンスや歌を披露しました。観客からは、拍手や歓声が上がり、大いに盛り上がりました。

**C・O・N・T・E・N・T・S**

- 多文化共生推進委員会 1-3
- 市民会館前広場 1-4
- 市役所前 1-5
- 市民会館前広場 1-6
- 市民会館前広場 1-7
- 市民会館前広場 1-8

ふれんどりい 第22号  
2016年10月発行

H.I.A. Hokkaido International Association Newsletter  
ふれんどりい  
No. 22 2016年10月号

**豪州ベンリス市との「友好の象徴」  
ベンリス市長公式訪問団来市で記念植樹**



多文化共生推進委員会主催の豪州ベンリス市との「友好の象徴」記念植樹が、10月15日、市民会館前広場で開催されました。当日は、豪州ベンリス市長公式訪問団のメンバーを中心に、市内各団体の代表者が参加し、大勢の観客が参加しました。植樹は、市民会館前広場の一角で行われ、参加者たちは、記念植樹の儀式を行いました。観客からは、拍手や歓声が上がり、大いに盛り上がりました。

**C・O・N・T・E・N・T・S**

- 多文化共生推進委員会 1-3
- 市民会館前広場 1-4
- 市役所前 1-5
- 市民会館前広場 1-6
- 市民会館前広場 1-7
- 市民会館前広場 1-8

ふれんどりい 第23号  
2017年3月発行

H.I.A. Hokkaido International Association Newsletter  
ふれんどりい  
No. 23 2017年3月号

**外国人技能実習生の増加と  
求められる多文化共生意識**



外国人技能実習生の増加に伴い、多文化共生意識の重要性がますます高まっています。本誌では、外国人技能実習生の現状と、求められる多文化共生意識について、詳しく紹介します。

**C・O・N・T・E・N・T・S**

- 外国人技能実習生の現状 1-3
- 求められる多文化共生意識 1-4
- 外国人技能実習生の現状 1-5
- 求められる多文化共生意識 1-6
- 外国人技能実習生の現状 1-7
- 求められる多文化共生意識 1-8

ふれんどりい 第24号  
2017年10月発行

H.I.A. Hokkaido International Association Newsletter  
ふれんどりい  
No. 24 2017年10月号

**白山市国際交流協会30周年記念  
ジンバブエの民族音楽・ジャナグジュニアコンサート開催**



白山市国際交流協会が、30周年記念として、ジンバブエの民族音楽・ジャナグジュニアコンサートを開催しました。当日は、市内各団体の代表者が参加し、大勢の観客が参加しました。コンサートは、市民会館前広場で行われ、参加者たちは、様々な民族音楽を披露しました。観客からは、拍手や歓声が上がり、大いに盛り上がりました。

**C・O・N・T・E・N・T・S**

- 白山市国際交流協会 1-3
- 市民会館前広場 1-4
- 市役所前 1-5
- 市民会館前広場 1-6
- 市民会館前広場 1-7
- 市民会館前広場 1-8

ふれんどりい 第25号  
2018年3月発行

H.I.A. Hokkaido International Association Newsletter  
ふれんどりい  
No. 25 2018年3月号

**多文化共生への第一歩  
～石川地区で外国人住民と地域住民の交流会～**



多文化共生への第一歩として、石川地区で外国人住民と地域住民の交流会を開催しました。当日は、市内各団体の代表者が参加し、大勢の観客が参加しました。交流会は、市民会館前広場で行われ、参加者たちは、様々な話題について話し合いました。観客からは、拍手や歓声が上がり、大いに盛り上がりました。

**C・O・N・T・E・N・T・S**

- 多文化共生への第一歩 1-3
- 石川地区で外国人住民と地域住民の交流会 1-4
- 多文化共生への第一歩 1-5
- 石川地区で外国人住民と地域住民の交流会 1-6
- 多文化共生への第一歩 1-7
- 石川地区で外国人住民と地域住民の交流会 1-8



白山市国際交流協会 H.I.A.

## 30年のあゆみ

---

平成30年3月 発行

編集・発行 白山市国際交流協会

白山市観光文化部国際交流室

〒924-8688 白山市倉光2丁目1番地

TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9546

白山市国際交流サロン

〒924-0872 白山市古城町2番地 松任文化会館内

TEL 076-274-3371 FAX 076-274-3371

---

